

令和 3年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 4年 8月 5日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につながる人材を育むまち							
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。										
施策の方向		市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充										
令和 3年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	クリエイティブシティ推進事業、文芸三島発行事業、東京オリパラ文化プログラム推進事業ともコロナ感染症拡大防止のため、中止した事業はあったものの概ね計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供できた。									
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。 また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	クリエイティブシティ推進事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 文化的環境の満足率	%		49	47.3	50	0	4,134	2,778	2,447
	三島市文化振興基本計画における後期5カ年の重点プロジェクトに基づき、市民が自主的・自発的に行う文化活動が盛んとなるよう、啓発・支援する仕組みの構築や、学校地域等と連携して、子ども達の創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むクリエイティブ教育を行う。		② クリエイティブワークショップの中学生以下の参加者数(累計)	人		3,500	2,341	7,000				
			③						令和 5年度の優先度			
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		令和 3年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		・コロナ禍ではあったが、演劇ワークショップは予定どおり小学校2校開催できた。 ・宮西達也氏による絵本の読み聞かせは、14小学校のうち2校がコロナにより中止、ワークショップについても日程を変更し実施予定であったが、コロナ感染症拡大のため中止した。 ・「三島の文化百花繚乱」において、文化情報の収集・提供を積極的に行った。			
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		市民の文化活動を周知するとともに三島市の文化情報を発信し、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供するため、「みしまの文化百花繚乱」については継続して実施し、SNSなどを活用し文化情報の発信を行う。クリエイティブワークショップは、学校が求めているワークショップの形をできる限り反映できるよう運営する。				
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	文芸三島発行事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 文芸三島の発行	回		1	1	1	0	1,196	1,139	1,184
	市民から文芸作品を募集し、文芸創作活動の発表の場とするとともに、市民の文芸活動の鑑賞機会を提供する。		② 文芸三島の応募点数	点		160	248	160				
			③						令和 5年度の優先度			
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		令和 3年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		応募点数については、計画を大きく上回る応募があり、市民の文芸創作活動の発表の機会提供及び活動の普及を図ることができた。			
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		高校生以外の応募者の高齢化・固定化により自ら文芸三島に応募する者が減少してきている。また、手書き原稿による応募が多く、印刷製本費がかさむとともに校正の労力も大きい。販売数の減少もあることから、冊子での発行から電子データによる発行などを含めて検討していく。				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 3年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 4年 8月 5日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。										
施策の方向		市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充										
令和 3年度 の評価	令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	クリエイティブシティ推進事業、文芸三島発行事業、東京オリパラ文化プログラム推進事業ともコロナ感染症拡大防止のため、中止した事業はあったものの概ね計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供できた。									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。 また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	東京オリパラ文化プログラム推進事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① SPACおはなし劇場の開催回数	園		6	6		0	311	260	0
	東京2020オリンピック・パラリンピックを文化によるまちづくり、人づくりを推進する好機ととらえ、地域の文化振興、創造産業の活性化を図り、レガシー創出につなげる。		② 市内在住アーティストのワークショップ開催	回		1	0		令和 5年度の優先度			
			③						<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	「SPACおはなし劇場」は、コロナ禍でありながらも計画どおり6園で実施した。園児たちに昔話や絵本などを題材にした「おはなし」を楽器の生演奏や手遊び歌とともに上演し、想像力を育む機会を提供できた。市内在住アーティストのワークショップについては、日程変更したが、コロナ感染症予防対策のため中止した。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	2020東京オリンピックが終了したことから、東京オリパラ文化プログラム推進事業は終了するが、活動指標となっている事業については、クリエイティブシティ推進事業として引き続き実施していく。							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。